

「枯木に花を咲かせましょう、チリリンパラリンパラットセエ」

ついたらば、殿様の前の枯木にきれいに花が咲いだだど。そしてそのいいお爺ちゃはごほうびいっぱいもらつただだど。

それ見でだ悪りお爺ちやが、

「よし、じゃおれもやつてみんべ」

つって今度箕さ灰持つて、殿様の前の枯木さ登つて、

「枯木に花を咲かせましょう、チリリンパラリンパラアットセエ」

つたつかけが、花はひとつも咲がねぐつて、その飛ばした灰が皆殿様の目さ入つちまつただだど。今度殿様怒つて悪りお爺ちやんどご切つちまつただだど。

ざつと昔栄えだ。